

3月11日（月）14時46分頃  
**震災発生を想定した「列車停止訓練」を実施します**  
**運転中の列車を速やかに停止させ、被害を最小限にとどめる訓練**

新京成電鉄（本社：鎌ヶ谷市くぬぎ山、社長：笠井孝悦）では、東日本大震災から丸2年を迎える3月11日（月）に、運転中の列車を全ていったん停止させる「列車停止訓練」を実施します。



※計画停電の影響を受けた新京成線（平成23年3月 くぬぎ山駅）

当社では、11月に鉄道事故を想定した「異常時総合訓練」、12月には第3者暴力行為を想定した「安全・講習会」など、安全に対する取り組みを積極的に実施しています。

今回の訓練は、大震災が発生した際に運転中の列車を速やかに停止させて被害を最小限にとどめることや、東日本大震災の経験を風化させないことを目的とし、今年で2回目の実施になります。

訓練では、運転中の列車を全ていったん停止させるため、電車で遅れが生じることがあります。新京成電鉄の「安全」のさらなる強化に、お客さまのご理解とご協力をお願いします。

【列車停止訓練の概要】

- ◆実施日時 3月11日（月）14時46分頃
- ◆内 容 運転中の列車を全ていったん停止させる